

令和3年度

(第66期事業年度)

# 決算報告

令和3年4月1日から

令和4年3月31日まで

公益財団法人 里見奨学会

## I. 貸借対照表

令和4年3月31日 現在

(単位:円)

科 目	当 年 度 令和4年3月31日	前 年 度 令和3年3月31日	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1 流動資産			
現金	0	0	0
普通預金	86,979,404	64,206,104	22,773,300
未収金	166,027	166,027	0
前払費用	361,438	361,438	0
流動資産合計	87,506,869	64,733,569	22,773,300
2 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	4,473,816,772	5,692,506,172	-1,218,689,400
基本財産合計	4,473,816,772	5,692,506,172	-1,218,689,400
(2) 特定資産			
投資有価証券	424,747,200	450,092,400	-25,345,200
定期預金	41,790,756	41,790,756	0
普通預金	81,500,000	99,500,000	-18,000,000
山林	28,834,716	28,834,716	0
土地	9,500,000	9,500,000	0
特定資産合計	586,372,672	629,717,872	-43,345,200
(3) その他固定資産			
建物附属	700,125	761,403	-61,278
什器備品	224,841	259,332	-34,491
電話加入権	30,380	30,380	0
敷金	1,318,800	1,318,800	0
その他固定資産合計	2,274,146	2,369,915	-95,769
固定資産合計	5,062,463,590	6,324,593,959	-1,262,130,369
<b>資産合計</b>	<b>5,149,970,459</b>	<b>6,389,327,528</b>	<b>-1,239,357,069</b>
<b>II 負債の部</b>			
1 流動負債			
未払費用	323,138	463,130	-139,992
前受金	70,592	0	70,592
預り金	249,740	0	249,740
流動負債合計	643,470	463,130	180,340
<b>負債合計</b>	<b>643,470</b>	<b>463,130</b>	<b>180,340</b>
<b>III 正味財産の部</b>			
1 指定正味財産	4,878,055,283	6,121,938,683	-1,243,883,400
(うち、基本財産への充当額)	(4,473,816,772)	(5,692,506,172)	-1,218,689,400
(うち、特定資産への充当額)	(402,453,472)	(427,647,472)	-25,194,000
2 一般正味財産	271,271,706	266,925,715	4,345,991
(うち、基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち、特定資産への充当額)	(183,919,200)	(202,070,400)	-18,151,200
<b>正味財産合計</b>	<b>5,149,326,989</b>	<b>6,388,864,398</b>	<b>-1,239,537,409</b>
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>5,149,970,459</b>	<b>6,389,327,528</b>	<b>-1,239,357,069</b>

## Ⅱ. 正味財産増減計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度決算額	前年度決算額	前期比増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
受取株式配当金	160,050,087	142,372,887	17,677,200
② 特定資産運用益			
受取株式配当金	10,982,000	6,137,000	4,845,000
受取債券利息	448,800	448,800	0
受取預金利息	2,341	7,811	-5,470
③ 受取寄付金			
受取寄付金	1,100,000	0	1,100,000
④ 雑収入	17,579	588,347	-570,768
経常収益計	172,600,807	149,554,845	23,045,962
(2) 経常費用			
① 事業費			
奨学金給付額	75,300,000	76,500,000	-1,200,000
奨学資金給付額	39,600,000	39,000,000	600,000
図書購入助成費	2,000,000	2,000,000	0
学術研究等の助成費	11,200,000	9,000,000	2,200,000
奨学賞支給額	270,600	282,700	-12,100
事業費計	128,370,600	126,782,700	1,587,900
② 管理費			
給与手当	17,494,963	16,650,000	844,963
賞与	2,105,750	2,040,000	65,750
法定福利費	1,866,551	1,885,158	-18,607
福利厚生費	321,876	282,979	38,897
会議費	807,573	740,190	67,383
旅費交通費	2,498,825	2,536,065	-37,240
通信運搬費	736,649	726,106	10,543
減価償却費	95,769	101,060	-5,291
リース料	414,846	134,784	280,062
消耗品費	1,921,842	775,944	1,145,898
水道光熱費	245,520	245,520	0
衛生管理費	137,280	137,280	0
賃借料	3,730,320	3,730,320	0
租税公課	57,030	50,910	6,120
寄付金	80,000	80,800	-800
業務委託料	5,449,950	1,494,700	3,955,250
広告宣伝費	167,783	267,606	-99,823
諸会費	72,000	72,000	0
図書費	449,559	407,656	41,903
支払手数料	550,755	434,830	115,925
交際費	55,500	60,330	-4,830
雑費	623,875	706,126	-82,251
管理費計	39,884,216	33,560,364	6,323,852
経常費用計	168,254,816	160,343,064	7,911,752
評価損益等調整前当期経常増減額	4,345,991	-10,788,219	15,134,210
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	4,345,991	-10,788,219	15,134,210
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	4,345,991	-10,788,219	15,134,210
一般正味財産期首残高	266,925,715	277,713,934	-10,788,219
一般正味財産期末残高	271,271,706	266,925,715	4,345,991
II 指定正味財産増減の部			
基本財産評価損益	-1,218,689,400	491,182,800	-1,709,872,200
特定資産評価損益	-25,194,000	67,830,000	-93,024,000
当期指定正味財産増減額	-1,243,883,400	559,012,800	-1,802,896,200
指定正味財産期首残高	6,121,938,683	5,562,925,883	559,012,800
指定正味財産期末残高	4,878,055,283	6,121,938,683	-1,243,883,400
III 正味財産期末残高	5,149,326,989	6,388,864,398	-1,239,537,409

### IV. 財 産 目 録

令和4年3月31日 現在

貸借対照表科目		場所・物量等		使用目的	金額		
〔資産の部〕					円		
(流動資産)	現金 普通預金	手元保管		運転資金として	0		
		みずほ銀行/八重洲口支店		運転資金として	66,969,404		
		三井住友銀行/東京中央支店		運転資金として	20,000,000		
	大分銀行/竹田支店		運転資金として	10,000			
	普通預金 未収金 前払費用	小 計		運転資金として	86,979,404		
		みずほ証券(株)		利付国債経過利息	166,027		
		パーカーエンジニアリング(株)		家賃及び共益費	361,438		
流動資産合計					87,506,869		
(固定資産)	基本財産	投資有価証券	日本パーライジング株式	4,633,800 株	80%は公益目的保有財産、 20%は管理費の財源とするもの	4,318,701,600	
			パーカー熱処理工業株式	210,240 株		同上	119,910,023
			旭千代田ホールディング株式	549,039 株		同上	33,205,149
			マリンパレス株式	2,000 株		同上	2,000,000
			小 計				4,473,816,772
基本財産 合計					4,473,816,772		
特定資産	投資有価証券	パーカーコーポレーション株式		646,000 株	交付者の定めた用途(公益事業) に使用するために保有 100%管理費の財源とするもの	302,328,000	
		第167回 利付国債				122,419,200	
		小 計				424,747,200	
	定期預金	みずほ銀行/八重洲口支店			交付者の定めた用途(公益事業) に使用するために保有	40,264,814	
		大分銀行/東京支店				1,525,942	
	普通預金	みずほ銀行/八重洲口支店			公益事業に使用するために保有 交付者の定めた用途(公益事業) に使用するために保有 公益事業に使用するために受入れた仕 計振替額	20,000,000	
		みずほ銀行/八重洲口支店				50,000,000	
		みずほ銀行/八重洲口支店				11,500,000	
	小 計			81,500,000			
	山林	大分県竹田市久住町		6,028 m <sup>2</sup>	交付者の定めた用途(公益事業) に使用するために保有 事業に充当するもの	1,800,000	
		大分県竹田市飛田川		122 m <sup>2</sup>		0	
		大分県豊後大野市		11,474 m <sup>2</sup>		8,320,000	
		熊本県阿蘇市波野		70,082 m <sup>2</sup>		11,450,000	
		熊本県阿蘇郡高森町		5,652 m <sup>2</sup>		2,230,000	
		山梨県北杜市長坂町		9,022 m <sup>2</sup>		5,034,716	
小 計			28,834,716				
土地		大分県竹田市会々	376.85 m <sup>2</sup>	同上		9,500,000	
特定資産 合計					586,372,672		
その他 固定資産	建物附属設備	東京都中央区日本橋2-16-8-5F		80%は公益目的保有財産、 20%は管理費の財源とするもの	700,125		
	什器備品	同上			224,841		
	電話加入権	1回線			30,380		
	敷金	パーカーエンジニアリング(株)			1,318,800		
その他固定資産 合計					2,274,146		
固定資産合計					5,062,463,590		
資産合計					5,149,970,459		
〔負債の部〕							
(流動負債)	未払費用 前受金 預り金	日本年金機構他 社会保険料他		支払が4月以降になるもの 令和4年4月～令和6年9月 前受地代 納付が4月以降になるもの	323,138		
		東京電力パワーグリッド(株)			70,592		
		源泉所得税及び住民税			249,740		
流動負債合計					643,470		
負債合計					643,470		
正味財産					5,149,326,989		

令和4年6月1日

上記のとおり相違ございません。  
公益財団法人 里見奨学会  
理事長 里見 多一

## 正味財産増減計算書内訳表

令和03年4月1日から 令和04年3月31日まで

単位:円

科 目	公益目的事業会計 計	法 人 会 計	内 部 取 引 消 引 去	計
I 一般正味財産増減の部				
1 経常損益の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益				
受取株式配当金	128,040,070	32,010,017		160,050,087
特定資産運用益				
受取株式配当金	10,982,000			10,982,000
受取債券利息		448,800		448,800
受取預金利息	2,341			2,341
受取寄付金	1,100,000			1,100,000
雑収入	17,579			17,579
経常収益計	140,141,990	32,458,817		172,600,807
(2) 経常費用				
① 事業費				
奨学金給付額	75,300,000			75,300,000
奨学資金給付額	39,600,000			39,600,000
図書購入助成費	2,000,000			2,000,000
学術研究等の助成費	11,200,000			11,200,000
奨学賞支給額	270,600			270,600
事業費計	128,370,600	0		128,370,600
② 管理費				
給与手当	13,995,970	3,498,993		17,494,963
賞与	1,684,600	421,150		2,105,750
法定福利費	1,493,241	373,310		1,866,551
福利厚生費	257,501	64,375		321,876
会議費	646,058	161,515		807,573
旅費交通費	1,999,060	499,765		2,498,825
通信運搬費	589,319	147,330		736,649
減価償却費	76,615	19,154		95,769
リース料	331,877	82,969		414,846
消耗品費	1,766,653	155,189		1,921,842
水道光熱費	196,416	49,104		245,520
衛生管理費	109,824	27,456		137,280
賃借料	2,984,256	746,064		3,730,320
租税公課	45,624	11,406		57,030
寄付金	0	80,000		80,000
業務委託料	4,359,960	1,089,990		5,449,950
広告宣伝費	114,262	53,521		167,783
諸会費	57,600	14,400		72,000
図書費	359,647	89,912		449,559
支払手数料	440,604	110,151		550,755
交際費	0	55,500		55,500
雑費	94,281	529,594		623,875
管理費計	31,603,368	8,280,848		39,884,216
経常費用計	159,973,968	8,280,848		168,254,816
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 19,831,978	24,177,969		4,345,991
基本財産評価損益等				
特定資産評価損益等				
評価損益等 計	0	0		0
当期経常増減額	△ 19,831,978	24,177,969		4,345,991
科 目	公益目的事業会計 計	法 人 会 計	内 部 取 引 消 引 去	計
2 経常外損益の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0		0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0		0
当期経常外増減額	0	0		0
他会計振替前当期増減額	△ 19,831,978	24,177,969		4,345,991
他会計振替額	1,800,000	△ 1,800,000		0
当期一般正味財産増減額	△ 18,031,978	22,377,969		4,345,991
一般正味財産期首残高	57,400,107	209,525,608		266,925,715
一般正味財産期末残高	39,368,129	231,903,577		271,271,706
II 指定正味財産増減の部				
基本財産評価損益等	△ 1,218,689,400	0		△ 1,218,689,400
特定資産評価損益等	△ 25,194,000	0		△ 25,194,000
当期指定正味財産増減額	△ 1,243,883,400	0		△ 1,243,883,400
指定正味財産期首残高	6,121,938,683	0		6,121,938,683
指定正味財産期末残高	4,878,055,283	0		4,878,055,283
III 正味財産期末残高	4,917,423,412	231,903,577		5,149,326,989

## 【R3年度決算の状況】

### <収支相償の判定>

#### 公1事業

経常収益	140,141,990	→正味財産増減計算書内訳表より
過年度剰余金の額	0	→過年度の決算数値に基づく収支相償繰越剰余額
特定費用準備資金取崩額(※)	18,000,000	→下記、平成26年度積立分の処理
収入合計	158,141,990	①
経常費用(事業費計)	159,973,968	→正味財産増減計算書内訳表より
特定費用準備金繰入額	0	→下記、平成29年度積立分の処理
費用合計	159,973,968	②

①<②のため、令和3年度において収支相償要件は満たしている。

①▲②(公1事業の赤字) -1,831,978 →当年度収支相償判定額

### <遊休財産の保有制限超過額の判定>

#### 保有上限額の算定

経常費用(事業費計)	159,973,968	→正味財産増減計算書内訳表より
特定費用準備資金繰入額	0	→下記、平成29年度積立分の処理
特定費用準備資金取崩額	-18,000,000	→下記、平成26年度積立分の処理
保有上限	141,973,968	③

#### 遊休財産額

資産合計	5,149,970,459	→貸借対照表より
負債合計	-643,470	→貸借対照表より
控除対象財産額Ⅰ	-4,473,816,772	→貸借対照表より(基本財産)
控除対象財産額Ⅱ	-586,372,672	→貸借対照表より(特定資産)
控除対象財産額Ⅲ	-2,274,146	→貸借対照表より(その他固定資産)
遊休財産額	86,863,399	④

③>④のため、令和3年度において遊休財産の保有制限は満たしている。

④▲③(保有超過額) -55,110,569

## 監 査 報 告 書

私ども監事は、令和3年4月1日から令和4年3月31日までの第66回事業年度における理事の職務の執行及び会計の監査を致しました。

その方法及び結果について、以下の通り報告いたします。

### 1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他の重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、当該事業年度の事業報告等（事業報告及びその附属明細書）について検討致しました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類等（貸借対照表および正味財産増減計算書並びにこれらに係る附属明細書）及び財産目録について検討いたしました。

### 2. 監査の結果

#### (1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

#### (2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

計算書類及びその附属明細書は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上

令和4年4月26日

公益財団法人 里見奨学会

監 事 長 吉 泉



監 事 志 水 健 治



監 事 伊 藤 大 義

